

申 請 書

受理 No. _____

年 月 日

MAAs 研究会 御 中

別紙記載の研究に対し2020年度の研究助成を受けたいので申請します。

(フリガナ)

■申請者氏名

印

■生年月日 西暦 年 月 日 (歳)

■所属機関・職名 (研究室名まで詳細、具体的に記入してください)

■所属機関所在地 (〒)

TEL : (内線)

FAX :

e-mail :

■上記の研究助成の申請を承認します。

承認者氏名、職名および公印

(学長、学部長、研究所長等)

印

■研究協力者 (大学院生を含む)

(研究の一部を分担する方がおられる場合にはご記入下さい。その場合は「4. 研究計画」に分担する課題、実験などを具体的に示してください)

・ [氏名] _____
[所属研究機関・職・生年月日] 西暦 年 月 日生

・ [氏名] _____
[所属研究機関・職・生年月日] 西暦 年 月 日生

2020年度研究助成申請書

分野 (いずれかを○で囲んで下さい)

A. MAAs が関連する基礎研究分野

B. MAAs が関連する臨床研究分野

1. 研究題目

2. 研究目的

(この研究により明らかにしようとする目標を、その背景とともに簡潔かつ具体的に 記入して下さい。
略号を用いる場合は、最初にフルスペルでの記載をお願いします。)

3. 申請者の研究歴

1) 略歴

(研究歴を中心に大学入学時より始め、異動した大学・学部・講座(研究所・研究部門)など連続して詳細に記入。可能な限り講座担当教授(部室長)の名前を括弧に入れて後に添える。博士の学位を有するものは取得の年月を記入。年号は西暦で記入。)

学位論文テーマ _____

2) これまでの研究成果の概略

(研究成果を年代順(年号は西暦)に記載し、研究成果に該当する発表論文を「7. 発表論文」の番号で示してください。)

4. 研究計画

(申請者が主体的に研究を実行するものに限ります。準備状況、申請者本人の主体性、また研究協力者の役割分担など適宜ご記入下さい。)

5. 関連領域の日本を含む国際的な最近の進歩と其中での本研究の位置づけ

(本研究の遂行のために申請者ご自身が日頃文献を検索して得ている最先端の知識とそれに基づく独自の基本的概念をミニレビュー形式でご披露下さい。自己宣伝は求めません。優れた総説や最近話題となった報文などはなるべく引用(ジャーナル、巻、頁、年)して下さい。この項目5.の内容は研究能力を裏付ける一つの指標として評価の重要な対象になります。)

(項目1～5のそれぞれの長さは、全体として4頁以内に納まるように適宜増減してかまいません。また文字のポイント数は以下も含めて10.5以上でお願いいたします)

6. 研究費用関連

1) 本研究に要する全研究費 約 _____万円

2) 助成金(50万円以内)の使途内訳(備品費、消耗品、その他など具体的に記してください。)

3) 他機関からの援助

(申請者または研究協力者がこの申請テーマに関して最近4年間に受領した、または、現在申請中の公的研究費(文科省の科学研究費補助金など)、他財団助成金等について記入してください。)

(千円)

年度	援助費名称	受領者名	研究題目	金額

7. 発表論文（代表論文1報に○を付し、PDFをメールに添付）

- 1) 原報に限ります。（学会発表要旨やプロシーディングは除く）和文原報はその旨明記のこと。総説などは別にしても後部につけてもかまいません。
- 2) 発表年の新しい方から古い方へ並べてください。
- 3) 著者名（原則として全員、申請者にはアンダーライン）、報文題名、ジャーナル名（正式な略語を使用）、巻数、ページ（先頭と最終）、年号の順に記載。
- 4) 査読または投稿中の論文は記載しないでください。また、発表予定の論文は受理されたことを証明できるもの（コピー可）を添付してください。
- 5) 用紙不足の場合は追加してください。